公益財団法人ＲＡＫＥＲ 謝金規程

（目的）

第１条　この規程は、公益財団法人ＲＡＫＥＲ（以下「当財団」という。）が実施する極真空手競技者助成金事業において、助成対象者が依頼する師範・指導員、メンタルトレーナー、栄養士その他必要な専門家等への謝金支出を適正に管理・運用することを目的とする。

（適用範囲）

第２条　この規程は、当財団が助成する極真空手競技者が依頼する師範・指導員、メンタルトレーナー、栄養士その他必要な専門家への謝金に適用する。ただし、当財団役員、評議員、事務局職員、選考委員への謝金には適用しない。

（謝金の支払い基準）

第３条　謝金の支払い基準は、別表のとおりとする。

（謝金受給者の資格）

第４条　謝金を支払う対象は、次の各号に該当する者とする。

（１）当財団助成金の趣旨に基づき、極真空手競技に関連して被助成者が依頼する師範・指導員、メンタルトレーナー、栄養士その他必要な専門家等。

（２）当財団が特に必要と認めた専門家。

（３）ただし、被助成者の親族（配偶者、６親等内の血族、３親等内の姻族）を謝金受給者として支払うことはできない。

（謝金の支払報告）

第５条　謝金を支払った被助成者および保護者は、別紙１の謝金支出報告書と、謝金受給者の資格を証明する書類（資格証の写しなど）を当財団に提出しなければならない。

（支払方法）

第６条　謝金は原則として、被助成者が謝金受給者へ銀行振込で支払いを行い、振込手数料は助成金から支出するものとする。やむを得ず現金支払いを行った場合は、別紙２の謝金受領書を被助成者が取得し、当財団へ提出しなければならない。

（謝金の単価）

第７条　謝金は１時間単位で支給するものとし、１時間未満の場合は１５分単位で計算し、１５分未満の端数が生じた場合は１５分に切り上げる。

（その他）

第８条　理事会で特別な事情が認められた場合は、別表にかかわらず謝金支給内容を決定

できる。

（改廃）
この規程の改廃は理事会の決議を経て行う。

附則
この規程は、法人の設立の登記の日から施行する。

別表　師範・指導員等謝金基準表

区分	1時間当たり単価の上限	単位	1日当たり謝金の上限
師範・指導員（コーチ）	10,000 円	1 時間あたり	40,000 円
フィジカルトレーナー	8,000 円	1 時間あたり	32,000 円
メンタルトレーナー	8,000 円	1 時間あたり	32,000 円
栄養指導者（スポーツ栄養士等）	7,000 円	1 時間あたり	28,000 円
講義・セミナー形式の特別指導	30,000 円	1 回あたり（半日程度）	30,000 円（半日上限）

※謝金受給者は必要資格または相当する実績を有する者に限る。
※宿泊を伴う場合は、移動時間を除いた実働時間を対象とする。
※旅費は当財団旅費規程に準ずる。

別紙１

令和　　年　　月　　日

公益財団法人ＲＡＫＥＲ　御中

謝金支出報告書

標記のことについて、下記に報告致します。

記

対象競技者名				
保護者氏名 （未成年の場合）				
謝金受給者情報				
氏名				
住所				
役務区分 （該当するものに〇）	［師範］　［指導員］　［栄養士等専門職］　［その他］			
謝金内訳				
活動日	年　　月　　日		所要時間	時間
単価	円	計算式		
合計額	円	謝金の支払方法 （該当箇所に〇）	［銀行振込］　［現金手渡し］	
指導内容				
備考				

別紙2

謝金受領書

公益財団法人RAKER　御中

下記の通り謝金を確かに受領致しました。

謝金額	金　　円也
対象日	年　　月　　日
対象競技者名	
指導・支援内容	

年　　月　　日

住所

氏名

印